Exhibitions

展覧会

次回特別展

バーン＝ジョーンズ展
― 英国19世紀末に咲いた華 ―

9月1日(土)～10月14日(日)

《ピグマリオンと彫像ー女神のはからい》 1878年
バーミンガム美術館
©Birmingham Museums Trust

エドワード・バーン＝ジョーンズ（1833～1898）は、19世紀末のイギリス唯美主義美術を代表する画家であり、師ロセッティらが結成したラファエル前派の系譜に連なる最後の巨匠です。ギリシャ神話や中世文学の主題を描いた作品は、甘美な幻想に満ちた世界へと見る者を誘います。この画家の世界的なコレクションを誇るバーミンガム美術館などの協力を得て開催される本展は、日本で初めての本格的なバーン＝ジョーンズ展となります。

特別展「カミーユ・ピサロと印象派」とのお得な特別セット券（一般2,000円）を当館窓口にて「カミーユ・ピサロと印象派」会期中（6月6日～8月19日）販売します！

コレクション展

2012年度 コレクション展Ⅰ
特集
美術をみる8つのポイント
3月24日(土)～6月24日(日)

岡田三郎助 《萩》 1908年

現在開催中のコレクション展Ⅰでは「美術をみる8つのポイント」と題し、展示室ごとに近現代美術を見るうえで役に立つポイントを問いかけながら、これに沿ってコレクションの主要作品をわかりやすく紹介します。当館の収蔵品を見るのは初めてという方も、モダンアートや現代美術は苦手という方も、視点を絞ってじっくり見ることで、近現代美術の面白さ、コレクションの魅力を発見いただければ幸いです。

関連イベント

1)学芸員によるコレクション入門レクチャー
第3回 「美術はどう考える?」
講師：小林 公（当館学芸員）
6月9日（土） 16:00～（約60分）
レクチャールームにて（定員100名） 参加無料

2)ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー
会期中の金・土・日曜
13:00～（約45分） エントランスに集合
※内容により要観覧券

2012年度 コレクション展Ⅱ
特集 **新収蔵品によるS.W.ヘイター展**
小企画 **美術の中のかたち―手で見る造形**
祐成政徳展（すけなりまさのり）
7月7日(土)～11月4日(日)

祐成政徳 《HEAVEN・PEACE・BLOOD》
2003年（参考図版）

この一年に新たにコレクションされた作品をご紹介します。特にご注目いただきたいのが知られざる20世紀の巨匠S.W.ヘイター（1901-1988）の大特集です。このたびご寄贈いただいた191点のヘイター作品には、彼の芸術の真髄である版画とともに、珍しい油彩画なども含まれています。もうひとつのおすすめが手で触れて鑑賞する美術の中のかたち展。祐成政徳（1960-）さんのインスタレーションをお楽しみいただきます。

開館10周年記念
第7回 KEN-Vi文化セミナー
• 6月23日(土)

第一部 講演「仕事をつくる」
建築家 安藤忠雄氏
第二部 トークセッション
安藤忠雄氏、齊木崇人（神戸芸術工科大学学長）、蓑豊（当館館長）
ギャラリーにて 14:00～16:00 受講料：1,000円（全席自由席）
前売券のみ販売：ミュージアムショップ、ローソンチケット（Lコード56504）
未就学児不可

開館10周年記念
兵庫県立美術館「芸術の館友の会」総会記念 横尾忠則講演会
• 6月2日(土)
講師：横尾忠則氏（美術家・当館所蔵作家）
ミュージアムホールにて 14:30～16:00 （定員250名）
聴講無料（※どなたでもご聴講いただけます）

その他のイベント

「ショパンとリスト～時代と作品」鑑賞&意見交流会
• 6月16日(土)
ミュージアムホールにて 14:30～17:00
入場料：1,000円（40才以下500円）
主催：モーツァルトクラブ 新企画実行委員会

うたとサックス、ピアノで
～ソプラノとサックスとピアノのアンサンブル。美術館で初夏のひとときを～
• 6月17日(日)
アトリエ1にて 14:00開演（13:30開場）
入場料：2,000円（中学生以下無料） 主催：三柳香織

東日本大震災ドキュメンタリー映画上映と被災地で支援活動を行う団体によるシンポジウム
• 6月23日(土)
ミュージアムホールにて 12:00開演（11:30開場）
入場料：1,000円（収益金は、被災者支援団体の助成金として活用させて頂きます。）
主催：特定非営利活動法人 しみん基金・KOBE

ニッポン人ノセイヨウオンガク VOL.3
～邦人作品を集めて～
• 6月24日(日)
アトリエ1にて 14:00開演（13:30開場）
入場料：2,000円 主催：竹田景子

ArchiAid 2012 Exhibition
『失われた街 3.11のための模型復元プロジェクト展』
• 6月30日(土)～7月15日(日)
ギャラリーにて 10:00～18:00 入場料：無料
主催：「失われた街」模型復元プロジェクト実行委員会

関連イベント
アーキエイドシンポジウム in KOBE
『記憶をつなぐ復興』
出演者：齊木崇人、小嶋一浩、小野田泰明、槻橋修、他（予定）
• 7月8日(日)
ミュージアムホールにて 13:00～17:00
入場料：無料 定員：250名 予約方法：ホームページから予約制（http://www.losthomes.jp/）
東日本大震災以降、建築家や建築学生が行なってきた復興支援活動と、今後の可能性について話し合います。

こどもプログラム

こどものイベント

「美術館探検ツアー」
• 6月9日(土) 10:30～12:30
★美術館ってどんなところ?美術館の作品を美術館のスタッフと一緒にみたり、いつもは入れない美術館の舞台裏をのぞいたりしてみよう。
受付開始日：5月19日（土）（10:00から電話にて受付）
対象：小・中学生とその保護者（小学校3年生以上はこどものみの参加も可）
募集人数：おやこ合わせて30名（先着順）
参加費：500円程度（材料費、保険）
※保護者の方は、別途観覧料金（団体400円）が必要です。当日に限り再入場可能です。

今回もまたまたクイズだよ。ントチャンの「ント」は何の「ント」？答えは美術館でね。

ントチャン

おやこ解説会

「カミーユ・ピサロと印象派展」
• 7月7日(土) 13:30～14:00
★展覧会のみどころを、担当学芸員が家族向けにわかりやすくお話します。
対象：小学生以下のこどもとその家族
先着100名、無料
申し込み不要。13:15にレクチャールームにお集まりください。

申し込み・問い合わせ先：
078-262-0908 こどもプログラム係